

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 093	提案機関名 神奈川県小釣漁業連絡協議会 三崎小釣漁業研究会
要望問題名 関東・東海海況速報への流向・流速情報の表示	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 水産技術センターが発行する「関東・東海海況速報」は、日々の水温や黒潮流路が瞬時に把握でき、一本釣り漁業をはじめとする多くの漁業者にとって大変有益な情報となっている。 一方、水温と同時に、海面の流れの状況をより詳細に把握できれば、さらに漁場探索の効率化を図ることができ、既に海上保安庁が海洋短波レーダーを設置して伊豆諸島海域の広範囲な流れを観測している。 そこで、海上保安庁との連携や、新たな海洋短波レーダーの設置により、相模湾から伊豆諸島海域における広範囲の流れの向きと強さの情報を整理・収集し、関東・東海海況速報に同時に表示する技術の開発を要望する。	
解決希望年限	1年以内 2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 4～5年以内 5～10年以内
対応を希望する研究機関名	農業技術センター 畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> 水産技術センター 自然環境保全センター
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	企画資源部
対応区分	実施 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 継続検討 実施済 調査指導対応 現地対応 実施不可		
試験研究課題名 (、 、 の場合) 海況調査事業			
対応の内容等 海上保安庁が海洋短波レーダーにより観測している相模湾・伊豆諸島域の流れの情報は1日遅れで、数値データがウェブサイトで公開されており、関東・東海海況速報に流れの情報を重ねて表示することは技術的には可能と考えますので、具体的な対応について検討まいります。 新たな海洋短波レーダーの設置については、海洋短波レーダーから得られた流向流速データの有用性を検証した上で、海上保安庁に増設を要望することを検討したいと考えます。			
解決予定年限	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内		
備考			